



# エル・エンジェルボランティア便り

発行所  
NP0 エル・エンジェル国際ボランティア協会  
〒243-0406  
神奈川県海老名市国分北二丁目17番16号  
tel 046-236-0001 fax046-236-0002

<http://www.l-angel.org/>

十一月十四日から十日間ボランティア三十三名でネパールの四校を訪問し、三校合同技術大会と図書館の落成式を行い、生徒たちに通学かばんとしてナップサックを配付、ご寄付いただいた学用品・ぬいぐるみ・髪飾り等を届けて参りました。

## 三校合同技術大会

エイ・エイ・オー

(カトマンズ)

正確に美しく作る技術を身につけることを目標に会長の挨拶でエル・エンジェル校、サンデベシ校、ゴルメスワリー校の三校合同技術大会がカトマンズの結婚式場を借り切って行われました。生徒達はすでに各学校で燃えていました。どの学校でもその思いがひしひしと伝わりました。今回は各学校で作った作品を持ち寄りその中から賞を決めることにしました。選ばれた七十八名が二十二日カトマンズに集結。ここでは竹を削ってかぎ針作りを競いました。短い時間で手際よくかぎ針を作る子供達、技術をつけることで、将来自分の子供達に着せるだけではなく、職業としてやっていけてお店も持て

るかも・・・創造が大きく膨らみ技術を指導する大切さを強く感じました。

エル・エンジェル校生は夜中に出発し、八時間もかけてカトマンズまで来て、少し疲れが出ていたかも知れませんが、そんなそぶりも見せずニコニコと頑張っていました。

ゴルメスワリー校の生徒は初めて見た都会にビックリしたのか緊張が解けずまた五学年しかないの人数も少なく、堅くなっている様子でした。それでも昼食のカレーパーティーは最後まで小さい身体で大盛りカレーやおやつを食べていました。どの生徒にとっても大ご馳走だったと思います。“幸せ”そんな顔をしていました。その後、表彰式です。

- 賞品は次の通りでした。
- 一等 賞状・ダウンジャケット・文房具セット・ぬいぐるみ等
- 二等 賞状・ダウンジャケット・文房具セット・ぬいぐるみ等
- 三等 賞状・ウインドブレーカー・文房具セット・ぬいぐるみ等
- 特別賞 文房具セット・髪飾り・ぬいぐるみ等

参加賞 リュックサック・タオル・ナップサック等々

かぎ針作りの一等から三等にも賞品ができました。

先生方の指導力を高めるため、今年度は各 шко 校対抗の表彰制度を導入しました。入賞者の数で学校も表彰され、賞状・トロフィ・賞金が渡されました。

- 一位 エル・エンジェル校
- 二位 サンデベシ校
- 三位 ゴルメスワリー校

ゴルメスワリー校の成績優秀な四年生男女も招待されました。当校は五年生までしかなく次年度に続く子供への配慮からです。

トラックの荷台にゴルメスワリー校十名の生徒が乗り込みました。当協会を用意したジャージを脱いで大事にしまい、いつもの汚れた服に着替えてから、また遠くナヤガン村に帰る姿を見た時、ネパールの貧困の現実とこの貧困から抜け出すには学業と技術の両方がとても必要なことだと痛感しました。この技術大会が遠く未来のネパールを背負っていく源になるのだと実感しました。生徒も先生も校長先生もボランティアも沸いたカトマンズ大会でした。いっぱい笑顔がありありがとうございました。次回もエイ・エイ・オーです。

カトマンズ競技会会場



各学校で行なわれた技術指導の内容

学年	男子	女子
1・2	折り紙	折り紙
3・4・5	竹とんぼ作り	指編みマフラー
6	模型飛行機	ポシエット
7	模型飛行機	ペットボトルホルダー
8	ソーラーパネルによる発電	ケープ
9・10	トランジスタラジオ組立	ショートパンツ作り

## エル・エンジェル校

### 伸びる頭脳 世界へ開く窓

生徒たちはパソコンに夢中です。

T・Yさんからのご支援でノートパソコン十台をご寄付いただき、このたび届けることができました。早速、生徒たちはコンピュータ室でパソコンに向かって、大喜びでキーボードに触れていました。これまでは二十台しかなく、生徒たちは順番に使っていましたが、このたび十台も増え、各クラスが一度に使えるようになり、指導される先生方にとっても大変助かることでした。

パソコンを使うことで、医学、化学あるいは先端的な技術等の知識を得ることができ、また学校以外の人々との情報交換もでき、生徒たちの世界がさらに大きく広がっていくことでしよう。生徒たちがさらに成長していくことを期待したいと思います。

### 進和ライブラリー(図書室)

今回ご寄付いただいた本でさらに充実し、分類、整理されていて生徒たちは休み時間などに読書に親しんでいます。絵本やマンガ本から専門書まで揃っていて低学年にとっても楽しい図書室になっていました。高学年生は授業で学んだことをさらに深めたり、世の中の新しいことを学習するために、図書室を有効に利用して

います。

日本に九月に招聘した在校生が駆け寄ってきて、再会を喜び合いました。今年から在校生を招聘することにより、来日した生徒は日本のことを友人に話したり、今後のエル・エンジェル校の生徒はどうあるべきかなど、在校中時間をかけて伝えてくれているようでした。生徒は技術競技大会でも大活躍で、競技種目で男女とも優勝して、ひととき大きな祝福をうけていました。

また、以前招聘した卒業生も訪れて、後輩の技術指導をしたり、日本語を教えるなどしてくれました。卒業生の活躍を間近かに見て、日本招聘の効果が表れていることを実感しました。



ネパールでは停電が多いので、自家発電装置を設置し、常時パソコンが使えるようになりました。

### 技術競技大会に向けて、ソーラセル

ル応用の投光キット組立てを行なった男子のグループは初めてのハンダ付け作業に苦戦していました。校庭でのソーラセルによる乾電池の充

電実験では太陽からのエネルギーを受けて、電池が充電されていく様子を目のあたりに見て、最新の技術に驚きの声をあげていました。生徒たちは将来、太陽エネルギーを使って学校やラマチョー村の各家庭に蛍光灯を灯らせることに思いをめぐらせたことと思います。

### 南毛利中学校の

#### 生徒さんより

中学校の生徒さんが集めてくださった文具類を毎年当協会が届けてきましたが、今年は旅行にご参加下さった磯上先生自らの手渡しとなり、私たちも大変嬉しく思いました。磯上先生が旅行の様子と感想を同中学校のホームページで詳しく紹介されています。厚木市教育委員会・あつぎまなびネット・南毛利中学校で検索してください。ご覧いただけます。



文房具を寄贈している磯上先生

<http://www.edu.city.atsugi.kanagawa.jp/nanmouri-js/>

## サンデベシ校

### パンツ縫い、

#### 役立つといいね!

どの学校もそうですが学校に着いてすぐにする事は、生徒の人数確認です。特にサンデベシ校は数が大幅に違ってきます。日本では考えられない思わぬことがたくさんあります。ネパール流・そう思つてスーと流すことも勉強です。だけど八年生のペットボトルカバーのかぎ針が十本も足りません。予備を持つて行つたにも関わらず十本は多すぎ?

急遽ボランティアさんのかぎ針を一本一本集め、やっと編み始めました。ヤレヤレではありません、これから大変だったのです。「かぎ針を使ったことがない・・・」かぎ針を持つ右手と同じように糸糸をかける左手が大事なのですが、言葉が通じず、ジェスチャーで「左手・左手が大事」と何度言つてもかぎ針を持っている右手しか見ません。早く編みたい、早く進みたい、やる気は十二分にピンピン感じます。気があせつて、あせつて、かわいいのですがとても手こずりました。

洋裁もそうです。初めて針を持つみたいでした。教えるボランティアは汗だくです。かわいいパンツができ上がりました。家庭でも弟や妹に縫つてあげられるようになって欲しい

いと願いながら教えました。男子の紙飛行機・竹とんぼ・太陽電池・ラジオ、ボランティア全員がどうしたら生徒達が理解して確実に作れるか考えました。日本でも充分準備をして行ったのですが、それでも夜ホテルで、入念なりハーサルをしました。みんなの頑張りにもんがエールを送る、ひとつになって燃えています。作品に等級をつけるのは大変なことです。この子は遅いけれど一生懸命取り組んでいた、本当は上手なのにこの子は途中で気が焦って雑になった。などなど一人・一人に愛情がわき少しつらい作業です。にわか先生をさせていただいて、愛情が何倍にもなったと思います。



最後に生徒達がエル・エンジェル  
の歌を日本語で唄ってくれました。  
これにはボランティア全員が感激  
しました。私達も生徒達に何をしたら  
喜んでもらえるのか一生懸命考えま

した。生徒達もこれに答えて私達に喜んでもらう、そう思ってくれたのだと思います。互いに思いやりが交わった嬉しいひと時で疲れがいつぱんに飛びました。ありがとうございました。

### よく切れるネ！

新潟の角利産業株式会社様より昨年小刀百二十本のご寄付をいただき今年も六十本ご寄付いただきました引き続きのご厚情に一同感動いたしました。ありがとうございます。

五年生男子の竹とんぼ作りとカトマンズ大会のかぎ針作りに使わせていただきました。

とてもよく切れる小刀なので、指を切らないように指導してから使用しました。日本製品の技術の素晴らしさを感じたことと思います。



### グルメスワリー校

#### 青鼻汁の子が

#### 少なくなりました

以前は、多くの子ども達が栄養失調の症状といわれている青鼻をたらいしていました。今回たらししている子どもがめっきり減っていることに気づきました。

支援しているミルクと肝油の効果が見られていて、栄養補給の大切さをとても感じました。

今回特別に大きなパンを一個配りました。子ども達の嬉しそうな笑顔・お腹がすいていたのでしよう、すごい勢いで頬張り食べていて写真撮影が間に合わないほどでした。

髪は土色で固まり、制服も土色に汚れてヨレヨレ、見るからに貧しい家庭のお子さんだと気になっていた三年生の女の子が、お母さんと小さい弟二人と座っていました。小さい弟にコップに入ったミルクを一口飲ませて、次にもう一人の弟、そして自分、また小さい弟・ゆっくり繰り返して飲ませていました。とても大切に大切に一杯のミルクを飲んでる姿に胸を打たれました。パンはありませんでした。もう分けて食べたいのでしょうか、持ち帰るように親に渡したのかも。小さいながらミルクに栄養があること知っていて、学校に来ていない弟たちに飲ませてあげることができ嬉しく思ったので

よう。毎日パンも支給できるようになったらどんなに喜ぶでしょう。一日も早くそうなることを願っています。



### コルセットをつけて

皆様のお陰で昨年五月に脊椎カリエスで手術を受けた女の子、長期休学のため、現在まだ二年生です。経済支援の為、毎日のご家族分のお米を届けています。折り紙の指導を友達に囲まれながらワイワイ楽しそうに受けていました。一見するところの子かわからない元気づり身長も伸びているようでした。でも背中にはコルセットを着用、投薬治療は続いています。皆様のお蔭で救われた命です。これから先も彼女の回復を見守りたいと思います。

## 赤ちゃんの目に障がい！

あるお母さんが目に障がいのある赤ちゃんを抱えて、見せに来られました。切実に見つめる目が何かを訴えていました。すぐに会長に伝えると早速病院での診察を手配されました。お母さん、なにより赤ちゃん本人にとつて早期発見・早期治療が人生を大きく左右します。また一組の家庭に希望の光がともされることを願っています。皆様のお力を多くの病める人々に差し伸べていただきませうようお願い致します。

## もう制服が…

昨年、皆様のお陰で生徒たちに制服として支給したジャージ上下。貧しい地域性から着のままで野山を駆け上っているせいでしょうか、ヨレヨレで破れ、なかにはフアスナーが壊れたのでしょうか、しっかりと白糸で縫い付けてある生徒もいました。カトマンズ大会に参加する五年生男女六人、成績優秀の表彰でカトマンズ大会に参加した四年生男女四人の合計十人に制服で心が萎縮しないようにとの配慮から、前日に新しいジャージ上下を届けました。

## ドリケル校

### 図書館の落成式

伯母様がお亡くなりになり伯母様の記念になるものをとのMさんの思いが形になり、今回図書館の落成式を迎えました。伯母様の写真を胸に式を迎えたMさん親子、そして皆様も喜びの涙をいっぱい流されていました。伯母様も多くの子ども達に役立つことができ天国から見守られていたことでしょう。



夕方訪れた私たちを迎えてくれたのはいつ洗ったのだろうと思えるほど汚れた顔、髪の毛は汚れて固まり、土色に汚れきったヨレヨレの制服をきた裸足の子ども達。この光景の中キャンディ、ビスケットは緊張した子供たちをほぐしていました。一列に並び順番を待つ子ども達の中に寒さに震えているお子さんがいました。カーストの低い学校ゆえ貧しい生活からか、セーターを着ているお子さ

んは一人もいませんでした。ゴルメスワリー校より貧しい生活であろうと想像しました。この子たちにも支援が必要。ミルクと肝油、それとも先にセーター。いや裸足だった、サングダルかしら。皆様の暖かいご支援を心よりお願い致します。この子ども達も幸せになりますように。



## 孤児院だより

(インド)

国際ボランティア貯金の助成金をいただき、スリカプラム地区にて四月より孤児院の建設を進めてまいりましたが予定通り二〇一〇年三月はじめには建設を完了できる運びとなりました。よって、落成式並び開院式を下記の日程で行うこととなりました。

二十一日 成田発 チェンナイ泊  
二十二日 ビンヤカ診療所訪問  
二十三日 孤児院落成式・開院式  
二十四日 孤児院技術指導  
二十五日 デリー バラナシー  
二十六日 ガンジス河で沐浴  
二十七日 バラナシー発バンコク  
二十八日 成田着

日ごろ皆様方が、ご支援下さっている子供たちに会い、勇気付けていただきたくご参加をお待ち申し上げます。

※詳細は当協会本部へお尋ね下さい。

子供たちの自立に向け、技術指導では、アクリル毛糸でエコたわしを作り、その後作ったエコたわしは日本のフリママーケットで販売させていただきます。

日本古来から重宝されてきたもぐさによるお灸。このもぐさを孤児院で作ってはと考えています。

### 作り方

- ① よもぎをネットにいれて陰干し、乾燥させる。
  - ② ミキサードで粉にする。
  - ③ 粉を細かいふるいにかける。繰り返すと精製される。色が白くなるまで繰り返し返す。
- 詳しくはもぐさの作り方としてネットでご検索できます。  
より詳しい情報をお待ちしております。

ボランティアの歌「幸せになるように」の英語版をみんなで歌えるように、とのことで譜面を眺めながら、「そうね私にできるボランティアはないかしら」と、あれこれ考えていたら二時間あまりが経っていました。フツと気がつきました。ボランティアのことを考えていたら二時間前まで悩んでいたのに、その間は何も悩まないうちに、その間に驚きましました。今悩んでも仕方ないと思いはじめている自分がありました。それより今までゆとりがなく先が不安だから寄付金は無理とできないままでも来ましたが、卵が先か鶏が先か、(お金が貯まるのが先かボランティアが先か)だとおもいました。年月は刻々と過ぎていき、いつまで経っても変わらない生活なら、心してつもり貯金を始めよう。つもり貯金ならできるかも、いや始めようと決心しました。思いを変えてみることによってあんなに重かった心が変わりました。いつもお声をかけてくださったおかげです。これからもよろしくお願いします。

(S)

「ご搭乗ください。」

”源流にむかつて“

エル・エンジェルボランティア号

それは、己・己に内在せし

愛と希望を具現する乗り物です。

エンジェルの羽の一枚・一枚、

そこに、あなたの命が輝き、

あなたを生かします。

さあ、翼を大きく広げ、より高く、

より広く、より強く、

あなたの命を思いつき

輝かせてください。

輝いた命の喜びは、

悩みを払拭してくれ、

希望があたえられます。

なぜなら、エンジェルの羽を

はばたかせてくれるのは、

不安、妬み、誇り・怒り・

愚痴・傲慢などの、

心を重くするものを寄せつけず、

愛が芯となり、

命の源へと導かれるからです。

エル・エンジェルボランティア号に、

どうぞご搭乗ください。

汗したたる強い日差しの中、

手凍る寒さの中、

体にきついことも多いですが、

子供たちの喜ぶ顔を

思い浮かべながらの

ボランティアは心が弾みます。

共に、心弾ませ

命を輝かせてまいりましょう

○ “共に助け合いたい”それが私たちの願いです。ご協力、よろしく願いいたします。

○ 支援金振込先 郵便口座 口座名 特定非営利活動法人エル・エンジェル  
記号 10290 口座番号 68107191  
ゆうちょ銀行 口座名 特定非営利活動法人エル・エンジェル  
店名 (028) 店番 (028) 普通預金 口座番号 6810719  
三菱東京UFJ銀行 口座名 特定非営利活動法人エル・エンジェル国際ボランティア協会  
海老名支店(409) 普通預金 口座番号 0966597

皆様から寄せられたご質問にお応えします。

Q. 協会の収支はどうなっていますか。

A. 会計責任者三人で毎月収支の決算をし、年度末に一年間の収支決算書を作成し、内閣府に提出するとともに、六月ごろボランティアご参加の皆様を送らせていただいています。ただし、切手・テレホンカード等、これらの品はまとめて換金し匿名扱いとしております。なお、通帳および、帳面はいつでも、どなたでも閲覧できるよう当協会の事務所に置いてありますのでご覧下さい。

Q. ボランティアの旅行費用はどうなっていますか？

A. 全て、個人負担です。また、会議などの飲食代も全て個人負担で行っています。これらは、当協会のボランティアに対する理念に基づく考えからです。

寄付金の一切、一円たりとも皆様の尊いお心と受け止め、ボランティア事業においても、支援金が有効に生かされることを常に心がけております。ご理解くださいまして、今後ともご協力いただけますようお願い申し上げます。

## 来日した生徒の感想

パルシャ・タパ



私は、自分自身がとても幸運だと思いません。なぜなら、一般的なネパールの人では金銭的に不可能な、日本訪問という機会を得たからです。

長浦御夫妻や、エル・エンジェル皆さんから援助を受けられることは、私にとつて、とても光栄なことです。私の人生で、想像もしていなかった新しい事柄を経験する機会を得、日本滞在中にたくさんの方の知識を得ました。私は、勤勉であること、そして何かに対する強い興味は、確かに私達の人生に成功を与えてくれるのだということに気付きました。

また、日本の発展をみて、ネパールがとても遅れていることに気付きました。私の国や、国の人々の為に、何かすることがあるかもしれない、と心を動かされました。私は国の発展のために主要なものは、人々の調和であることを学びました。

日本滞在中は、エル・エンジェル皆さんと素晴らしい時間を過ごしました。とても愛情深く、思いやりをもって接していただいたので、両親が共にいない事を寂しく感じることはありませんでした。彼らの愛情と、日本訪問の機会によって、どのように世界が変化していくのか、また、人間の中には素晴らしい能力が隠れているということを知ることが

出来ました。不可能なことは何もないのです。

滞在中にずっと私たちと共にいてくれた、全ての皆さんに、特に長浦御夫妻に感謝致します。私達に新しい事柄を学ぶ機会を与えてくださり、人生において日本への訪問という素晴らしい機会を与えて下さいました。最後に、私たちと一緒に過ごしてくれた全てのエル・エンジェルの皆様に、本当にありがとうございます。もしも、私達が、滞在中に何かミスをしてしまっていたとしたら、どうか許して下さいね。

## ～支える会より～

役に立ちたい思い

友人に勧められ急遽一人で参加した町内会のフリーマーケットでスイーツデコと手作り品を販売、多くの売り上げがありました。また町田第五小学校の子ども祭りでは百円くじ四百個と五十円くじ百個・スイーツデコを販売。くじが少し残ったものの多くの売り上げがありました。

販売するとき「ネパールの子ども達にパンを食べさせてください。百円で四人の子ども達がパンと牛乳を食べることが出来ます。ご協力よろしくお願い致します。」と呼びかけます。百五十円のストラップを買っていただいたら「これで六人の子ども達がパンと牛乳を食べることが出来ます。ありがとうございます。」

と、どんな小さなお子さんにもしやがんで目線を合わせ、おひとりおひとりに心を込めてお礼を伝えます。その時、皆様最高の笑顔で帰られます。中には何度も戻って来られてお買い上げいただいた方もいらつしやいます。その都度お礼を言わせていただきます。「もう四十人にパンを食べてもらえたよ。」と嬉しそうに話す小学生、「お釣りはいいから。戦後は私たちも食べ物が無くて苦労したのよ。頑張つてね。」と励ましてくださるご婦人。皆様心の中には、人のためにお役に立ちたいと思うお心があるのだと思います。



販売している手作りスイーツデコ

ネパールの子ども達に役立ち、「何か役立つことがしたい」と考えている方たちの役に立てる私は幸せものだと思えます。この体験ができたのも自分が何かお役に立ちたい、自分に何ができるかを考えたからです。

## 皆様も体験してみませんか。

会社やちよつとした集まり、町内会のお祭り、フリーマーケットやバザーでスイーツデコを販売してみませんか。可愛いスイーツデコは流行の真っ只中。お店屋さん感覚で多くの方から喜ばれるボランティアができます。詳細は本部までご連絡ください。

## フリーマーケットの日程

二月二十一日(日) 横浜市青葉区

社会福祉協議会主催

手作り品・新品ストラップを募集。学校等の学園祭やバザーに参加させていただきます。たくさん願っております。情報提供をお願い致します。

## お願い

使用途中のテレホンカードでも換金してくれる金券ショップを見つけました。使用途中のテレホンカードや書き損じ年賀状等、少しでも換金し給食支援に活用させていただきます。ご協力よろしくお願い致します。

## 編集後記

エル・エンジェルの歌詞にあるように世界中の人達がひとつになり、誰もが幸せになりますように願っています。また子供達の笑顔に励まされました。たくさんの方の笑顔があり、嬉しうネパール旅行でした。良いお年をお迎え下さい。(朋)